

* 2012年9月改訂
(使用上の注意)

使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

肩・腰・関節・筋肉 その痛みに

ジクロテクトゲル

第1類医薬品

（鎮痛消炎薬）

◆ジクロテクトゲルはジクロフェナクナトリウムを1.0%配合した外用の鎮痛消炎剤です。

鎮痛消炎成分
ジクロフェナクナトリウム

痛みや炎症の原因物質であるプロスタグランジンの生成を抑え、
肩・腰・関節・筋肉などのつらい痛みに優れた効果を発揮します。

◆無色透明なゲルでサッとのびてべたつきません。 ◆においが気になりません。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）



① 次の人は使用しないでください

- (1)本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2)ぜんそくを起こしたことがある人。
- (3)妊娠又は妊娠していると思われる人。
- (4)15才未満の小児。

② 次の部位には使用しないでください

- (1)目の周囲、粘膜等。
- (2)皮膚の弱い部位(顔、頭、わきの下等)。
- (3)湿疹、かぶれ、傷口。
- (4)みずむし・たむし等又は化膿している患部。

③ 本剤を使用している間は、他の外用鎮痛消炎剤を使用しないでください

④ 長期連用しないでください



相談すること

① 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)本人又は家族がアレルギー体质の人。
- (3)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4)次の医薬品の投与を受けている人。

ニューキノロン系抗菌剤

② 次の場合は、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1)使用中又は使用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺激感、熱感、皮膚のあれ、落屑(け、アカのような皮膚のはがれ)、水疱、色素沈着

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
* ショック(アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれます。
接触皮膚炎、光線過敏症	塗擦部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、刺激感、水疱・ただれ等の激しい皮膚炎症状や色素沈着、白斑があらわれ、中には発疹・発赤、かゆみ等の症状が全身にひろがることがあります。また、日光があたった部位に症状があらわれたり、悪化することがあります。

- (2)1週間程度使用しても症状がよくならない場合。

効能

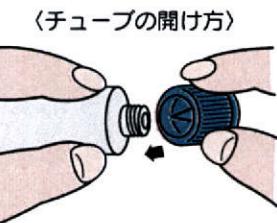
関節痛、肩こりに伴う肩の痛み、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、筋肉痛、腰痛、打撲、捻挫

用法・用量

1日3～4回適量を患部に塗擦してください。ただし、塗擦部位をラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わないでください。なお、本成分を含む他の外用剤を併用しないでください。

[注意]

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)本剤は、痛みやはれ等の原因となっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用してください。
- (3)本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。
- (4)1週間あたり50gを超えて使用しないでください。
- (5)目に入らないよう注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (6)使用部位に他の外用剤を併用しないでください。
- (7)通気性の悪いもの(ラップフィルム、矯正ベルト等)で使用部位を覆い、密封状態にしないでください。
- (8)使用後は手を洗ってください。



成 分

1g中

成 分

分 量

はたらき

ジクロフェナカナトリウム

10mg

痛みや炎症の原因物質であるプロスタグランジンの生成を抑え、痛みをやわらげます。

添加物：アジピン酸ジイソプロピル、乳酸、イソプロパノール、ビロ亜硫酸ナトリウム、ヒドロキシエチルセルロース、ヒドロキシプロピルセルロース

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)火気に近づけないでください。
- (3)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (4)合成樹脂を軟化させたり、塗料を溶かしたり、金属を変色させるおそれがありますので、付着しないように注意してください。
- (5)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (6)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべくはやく使用してください。



発売元 大正製薬株式会社
東京都豊島区高田3丁目24番1号
<http://www.taisho.co.jp>

製造販売元 同仁医薬化工株式会社
東京都中野区弥生町5-2-2

この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申しあげます。



連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)